

第17期 第6回 白石区地域部会・運営部会 議事録

○出席

田中会長、正岡係長、服部副会長、小川氏(相談室あゆみ)、山田氏、林氏(ワンオール)、細谷氏(相談室ぷらうむ)、高橋氏(サニーケア)、金子氏(楡の会)、備前氏・牧氏(相談室きよサポ)、戸田氏(夢民)、事務局 西町

○欠席

稲垣氏(ピアデザイン)、金澤氏(社協)、常盤野副会長

1. 報告・連絡事項

(1) 部会長より

・連絡会等が未開催のため、報告事項はなし。

(2) 子ども部会より

・8月20日に各区子ども部会等との交流会を Zoom 形式で開催。各区の現状や課題を共有し、活動状況に差が見られた。

・9月14日に子ども部会を開催し、10月20日の交流会の詳細を決定。10月初旬に案内を発出予定。

・事業所向け通信の初版が完成し、市へ配信を依頼した。

・保護者参加による合同研修会の実施についても提案された。

(3) 就労部会より

・8月25日に研修「集まる場」を開催し、約20名が参加。参加者の満足度は100%だった。

・研修では「身近なテーマ」や「AI活用による業務軽減」をテーマにグループワークを実施。生産活動、工賃向上、在宅就労、支援記録、制度上の課題など、多岐にわたるテーマについて意見交換を行った。

・ワンオール掲載内容の更新作業を完了した。

(4) 基礎研修チームより

・11月19日に交流会を開催予定。

・9月15日に打ち合わせを予定しており、係長も参加予定。行政からの説明等(内容未定)を含めた企画について検討する。

2. 協議事項

(1) 地域課題についての協議・検討(継続)

■ 高齢分野に関する課題

・50～60代の利用者について、体力低下により通所が困難となるケースや、B型事業所が「居場所化」することで職員の介護・生活支援の負担が増えている実態が報告された。

・ケアマネジャーからB型事業所を紹介されるケースが増加しているとの報告があった。

■ 論点の整理

・今回の課題が「制度上の問題」なのか、「地域における連携強化の問題」なのか、今後課題の方向性を整理する必要があるとの意見が出された。

・経営層と現場との意識の乖離、平均工賃低下への懸念、事業所ごとの支援内容の多様性(仕事中心・生活支

援中心)など、多角的な論点が挙げられた。

■実態把握・調査について

- ・現状を把握するため、アンケートやヒアリングを実施する案が提案された。
- ・一方で、「何を知りたいのか」という調査の目的や仮説を明確にしなければ、調査を行うこと自体が目的化する可能性があるとの懸念も示された。
- ・具体的な調査方法については、引き続き議論することとなった。

■参加者による意見確認

- ・「もう少し現状を把握した上で、部会で取り扱うかどうかを判断したい」との意見が 6 名から出された。具体的には、当事者(本人)にどのような困りごとが生じているのかを把握する必要があるとの意見があった。
- ・「部会での取り組みはここで終了すべき」との意見が 2 名から出された。
- ・新たな課題として、災害時の停電に備えた「非常用電源の確保」について議題として取り上げてはどうかとの意見が 1 名から出された。

→今後の進め方

- ・高齢課題については、現状や当事者の困りごとをもう少し把握した上で、今後も部会で取り扱うかどうかを検討する。
- ・新たに提起された災害時の停電に備える「非常用電源の確保」について、次回以降の協議事項として検討する。

3. その他

(1) 今後の会議運営について

- ・次回以降の会議については、事前に議題を共有し、効率的に進行できるようにすることを確認した。

■次回予定・協議事項

- ・高齢課題について、今後の部会での取り扱いを検討する。
- ・災害時の停電に備える「非常用電源の確保」について協議する。
- ・事前に議題を共有した上で、会議を進行する。